

(参考様式4)

事業所名 グループホーム菜の花 麻生館

## 目標達成計画

作成日: 令和 7 年 2月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	入居者様一人ひとりを尊重した言葉の選び方や伝え方に課題があり改善が必要。	適切な言葉の選び方や伝え方を習得し、入居者様一人ひとりを尊重した言葉かけができる。	・接遇研修(事例検討やロールプレイング)を実施。言葉かけの違いで相手がどう感じるのかを実践し学ぶ。 ・接遇アンケートを実施する。集約したものから課題抽出し接遇向上を行う。(半年に1回)	令和7年4月 ～ 令和8年3月
2	20 37	地域資源の活用や繋がりが少なく外へ出る機会が少ない。	地域資源の活用や繋がりを作り、入居者様が望む戸外への活動を持つ事ができる。	・町内会行事への参加(夏祭り、文化祭、新年会) ・短時間でできる外出、またお金を使用する支援の実施。(近隣の散歩、近くのスーパーへの買い物、ドライブ等) ・運営推進会議の際に町内会役員に地域資源の活用方法の相談を実施し、新たな地域資源の開拓を行う。	令和7年4月 ～ 令和8年3月
3	13	同業者との関係性作りやネットワーク作り、相互訪問等が出来ていない。	同じ地区の同業者との関係性を作り、情報交換や情報共有を行う事が出来る。	・北区管理者連絡会、認知症ケア町内会への参加を行い関係の構築を行う。 ・運営推進会議への参加呼びかけを行う。また他施設の運営推進会議にも参加させてもらい情報交換を行う。	令和7年4月 ～ 令和8年3月
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。